Creative Enzymes®

肺炎球菌由来のペプチドグリカンN-アセチルグルコサミン脱アセチル化酵素、組換え型

Cat. No. NATE-1539

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ペプチドグリカン-N-アセチルグルコサミン脱アセチル化酵素 (EC 3.5.1.104, HP310, PgdA, SpPgdA, BC1960, ペプチドグリカン脱アセチル化酵素, N-アセチルグルコサミン脱アセチル化酵素, ペプチドグリカン GlcNAc 脱アセチル化酵素, ペプチドグリカン N-アセチルグルコサミン脱アセチル化酵素, PG N-脱アセチル化酵素) は、系統名がペプチドグリカン-N-アセチルグルコサミンアミドヒドロラーゼの酵素です。この酵素は次の化学反□を触媒します：ペプチドグリカン-N-アセチル-D-グルコサミン + H2O → ペプチドグリカン-D-グルコサミン + アセテート。この酵素は、ヘリコバクター・ピロリ、リステリア・モノサイトゲネス、ストレプトコッカス・スイの病原性に寄与します。
別名	ペプチドグリカン-N-アセチルグルコサミン脱アセチル化酵素; EC 3.5.1.-; HP310; PgdA; SpPgdA; BC1960; ペプチドグリカン脱アセチル化酵素; N-アセチルグルコサミン脱アセチル化酵素; ペプチドグリカン GlcNAc 脱アセチル化酵素; ペプチドグリカン N-アセチルグルコサミン脱アセチル化酵素; PG N-脱アセチル化酵素

製品情報

種	肺炎球菌
由来	E. coli
形態	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl2、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
EC番号	EC 3.5.1.-
分子量	24.2 kDa
純度	>SDS-PAGEによって判断された90%
濃度	1 mg/mL
最適pH	7
最適温度	37 °C
特異性	ペプチドグリカン

保管・発送情報

保存方法	この酵素は常温で出荷されますが、-20 °Cで保存する必要があります。